



通信

HP 学校だより
R3. 10. 7
NO. 22
文責 伊藤美佳

《見て、聞いて、体験して 学ぶ》

5年生は、ビオトープの田んぼで米作りを行っています。もうすぐ稲刈り。少しでも収穫を増やそうと、かかしを作りました。すげ縄も自分たちで作っています。また、米作りについて全校のみんなに知ってもらおうと、クイズや劇を準備してお昼に放送しています。先週、落水し（田んぼの水を流すこと）、稲刈りまであと少し。

3年生は、あけぼの第一幼稚園からウサギをもらいました。「くろごま」と同じように、自分たちで名前を3つに絞り込み、全校にアンケートをとりました。昼の放送で紹介し、各教室へ行って、3つの名前の説明やアンケート調査を行いました。校内放送や他学年の教室で説明するのは緊張するようで、終わった後はほっとして笑顔がこぼれていました。ウサギの名前は「だいふく」に決まりました。



豊坂小の新しい仲間「だいふく」

2年生は学区探検で野場の防災倉庫に興味津々。昔の道具や山車、現在の防災トラックを見せてもらい、区長さんをはじめ地区の方々から説明をしていただいて大満足で学校に帰ってきました。たくさんのことを見つけられたようです。次は「筆柿の里」です。今回以上にたくさん見つけてくることできるかな。

4年生は、六栗西山で木の看板付けを行いました。その時に、里山を整備する理由を教えてくださいたり、整備作業のお手伝いをしたりしました。森での遊びも教えてもらいました。全員でターザンロープ（自然のツタ）を満喫して帰ってきました。自然環境や防災に対しての深い学びへとつながりそうです。

